

## 鼻腔ぬぐい液による新型コロナウイルス検査

鼻腔ぬぐい液は、遺伝子検査（PCR法、NEAR法）、抗原定性検査、唾液が出せない乳幼児の検査に用いられます。以下の手順で患者さん本人あるいは保護者（乳幼児の場合）により採取していただきます。

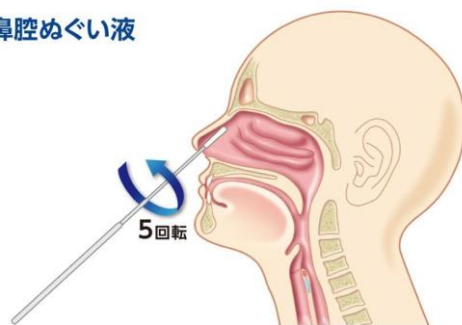
### 【本人による採取の方法】

1. 採取用綿棒を一方の鼻腔内に **2 cm 程度（乳幼児では 1 cm）** 進めます。
2. 鼻腔壁に軽く当てながら、**5 回転**させ、**5 秒**置きます。このとき、綿棒の中央部より**先端側には触れない**ようにして下さい。
3. **もう一方の鼻腔**で、同じことを繰り返して下さい。
4. 検体容器に綿棒を入れ、容器の縁で綿棒の柄を曲げると、刻みの入っている中央部位（下図黄色矢印）で柄が折れます。
5. その後は、[参照先](#)の【検体包装のしかた】以降に従って下さい。

### 【保護者が自宅で乳幼児の採取をする方法】

1. 仰向けに寝かせて、介助者が患児の両腕をバンザイ肢位にして両側頭部につけ、頭部全体をしっかりと固定します。
2. その後は上記【本人による採取の方法】と同じです。

### ●鼻腔ぬぐい液



#### 【鼻腔ぬぐい液の採取方法】

- 鼻腔用滅菌綿棒を外鼻孔から2cm程度挿入します。
- 綿棒を5回転させ、5秒程度静置し、検体を採取します。

